

## 平成30年第8回定例教育委員会会議

- 1 日 時 平成30年8月22日（水曜日）  
午後1時30分～午後2時25分
- 2 場 所 中央図書館 2階 集会室
- 3 出席委員 教育長 山口 武士  
委 員 小野寺 巧  
委 員 簗輪 菊雄  
委 員 五十嵐 洋太  
委 員 渡部 利枝子
- 4 署名委員 委 員 小野寺 巧
- 5 説明職員 教育部長 北田 裕一 鶴瀬公民館長 富塚 一資  
教育部長事務代理 林 みどり 南畑公民館長 荒居 良宏  
教育政策課長 鈴木 誠 水谷公民館長 和田 晋治  
生涯学習課長 鳥海 謙一 水子貝塚資料館長 加藤 秀之  
小中学校連携教育推進担当課長 武田 圭介 学校給食センター所長 小泉 肇  
教育相談室長 齊藤 七実
- 6 傍聴者 なし
- 7 議題及び議事の概要

### 日程第一 報告事項

- (1) 全国ろうあ者体育大会について
- (2) 全国学力・学習状況調査の結果について（速報）
- (3) 埼玉県学力・学習状況調査の結果について（速報）

### その他

- (1) 水子貝塚星空シアターについて

## 会議の進行状況

教育長	開会宣言（午後1時30分）
事務局	前回の会議録朗読
教育長	署名委員に小野寺巧委員を選任します。

### 日程第一 報告事項

#### (1) 全国ろうあ者体育大会について

##### 【説明】

生涯学習課長 資料に基づき概要を説明。

##### 【質疑】

なし

#### (2) 全国学力・学習状況調査の結果について（速報）

#### (3) 埼玉県学力・学習状況調査の結果について（速報）

教育長 (2) 全国学力・学習状況調査の結果について（速報）及び(3) 埼玉県学力・学習状況調査の結果について（速報）については、関連がありますので一括して報告します。

##### 【説明】

小中学校連携教育推進担当課長 資料に基づき概要を説明。

##### 【質疑内容概要】

教育委員 全国の調査では、小学校は全国、県の平均正答率を下回っており、中学校は同程度の結果となっていますが、埼玉県の調査では、小中学校とも平均を上回る学力の伸びを示しているため、数年後には全国学力学習調査の平均に追いつき、また、上回ると期待してよいのでしょうか。

小中学校連携教育推進担当課長 このまま埼玉県の調査結果が伸びるように指導をすれば全国に近づくと思いますが、他の要素もあると思いますので、良い結果が得られるよう分析し、努力していきたいと考えています。

教育委員 「全国、県」と「県、全国」の表記の違いは、何か理由があるのでしょうか。

小中学校連携教育推進担当課長 「全国、県」で表記を統一します。

教育委員 全国調査の平均正答率は、問題数に対する回答数の割合なのででしょうか。

小中学校連携教育推進担当課長 そのように認識しています。

教育委員 一般的にはそれぞれの問題の配点が計算されますが、それとは異なる仕組みで考えられているということでしょうか。

小中学校連携教育推進担当課長 そのとおりです。

教育委員 全国の調査結果では、小数点以下が四捨五入され、公表されなくなったとありますが、なぜ埼玉県は公表しなくなったのでしょうか。また、他の都道府県はどうなのでしょう。

小中学校連携教育推進担当課長 国が過度な競争意識を懸念して、平成29年度から全国を除く県や市の結果について、小数点以下を公表しないようにしたものです。

教育委員 全国の小学校の質問紙調査では、「自分には、よいところがあると思いますか。」や「先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか。」の回答割合が低いと感じています。特に小学生は自分の良さを判断するのが難しいため、先生が褒めることで、自分のよさが活かされているという思いを感じさせることが大切であると思います。週に一度はクラスの全員を褒めることについて、機会があれば先生方に提案していただきたいと思います。

教育委員 全国の中学校の質問紙調査では、「今住んでいる地域の行事に参加していますか。」の回答割合が前年度の1.8倍ほどに伸びていますが、その要因を把握されているのでしょうか。

教育部長 地域の行事運営に中学生が携わったり、ボランティアとして参加したりしている成果が徐々に表れてきたものです。

教育委員 埼玉県の調査の特徴では、個々に割り振られた番号で管理をするため、学力の伸びの経年変化を確認できるようになっていますが、割り振られた番号で管理をしなくても経年変化は確認できると思います。埼玉県がデータ処理するうえでその番号を使用していると思うのですがそうではないのでしょうか。

小中学校連携教育推進担当課長 委員ご指摘のとおりです。埼玉県の説明では、市外の転校であっても県内であれば、その番号で管理できるとされています。

教育委員 統計処理をスムーズに行うために番号処理をしているということでしょうか。

教育部長 そのとおりです。子どもたちの経年変化を追うときに、学校では出席番号で情報を追うことができます。

教育委員 埼玉県の調査では、富士見市の傾向に「話を聞き発表する」が市全体として大きな課題となっていますが、「話を聞く」と「発表する」は異なる行為であるため、話を聞いていないから発表ができないのか、

話を聞いていても発表ができないのか、仕分けをする必要があると思います。課題を解決するためにその仕分けを把握されているのでしょうか。

小中学校連携教育推進担当課長

細かい仕分けはできていませんが、「話を聞き発表する」の質問については、自分の中で情報を処理し表現することとして捉えているため、情報の処理と表現の仕方を区分けせずに一つとして考えています。

教育委員

埼玉県の学力の変化を示すグラフの見方を教えていただけますでしょうか。

教育長

一番上のラインが上位の成績で2番目のラインとの幅の中に25%、2番目と3番目のラインの幅の中に次の25%の子どもが属していることとなります。

教育委員

一番上のラインはトップの成績で、一番下のラインは30人居れば30番目の成績なのでしょうか。

教育部長

そのとおりです。5本ある真ん中のラインが、その学校の平均の子どもが属するレベルのラインで、100人居れば50番目の子どもが真ん中のラインに入ります。

教育委員

平成30年度は、29年度のレベルからスタートするのではなく、改めて順位づけされてグラフ化されるということでしょうか。

教育部長

そのとおりです。

教育委員

最上位のレベルに達した子どもは、次年度から伸び率がなくなるという考えでよいのでしょうか。それとも、新たな階層が考えられているのでしょうか。

教育部長

各学年のレベルは7段階に決まっています。小学校4年生であればレベル1からレベル7まで、5年生であればレベル2からレベル8までとなるため、中学3年生で最上位に達した場合にレベル12となります。

小中学校連携教育推進担当課長

中学2年生の最上位がレベル11のため、中学3年生で伸び率がなくなることはありません。

教育委員

ポイントとパーセンテージの違いについて教えていただけますでしょうか。

教育長

全体の割合をパーセンテージで表し、パーセンテージとパーセンテージの差をポイントで表しています。

## その他

### (1) 水子貝塚星空シアターについて

#### 【説明】

水子貝塚資料館 資料に基づき概要を説明。

#### 【質疑内容概要】

教育委員 縄文犬とは、どのような犬なのでしょうか。

水子貝塚資料館 復元した竪穴住居に縄文時代の人々が暮らしている様子を再現していますが、その中に縄文人と犬の模型を配置し記念撮影が行えるようにしています。平成3年及び4年の発掘では、人骨のほか犬も埋葬されていたため、復元を行ったところ、現在の柴犬を少し大きくした犬が復元されています。また、展示館の中に発掘した犬の顎の骨も展示しています。

教育長 閉会宣言（午後2時25分）